

# 第2回 森田病院 ふれあい講座

11月7日（木） 当院1階会議室にて  
「第2回ふれあい講座」が開催されました。  
今回のテーマは、これからの季節に流行する  
**インフルエンザ**でした。

当院内科医の西願先生から 風邪との違いや  
インフルエンザ予防には **手洗い** が重要である  
とのことでした。

そこでブラックライトを用いた装置を使い、  
参加された方々の手洗いの状況を確認しました。



【職員自作のポスター】



西願医師の説明会



この青く見える光が  
“ブラックライト”です



日頃の手洗いは・・・  
爪の周りは落ちにくい

## インフルエンザとは？

インフルエンザは、インフルエンザウイルスによって引き起こされる呼吸器感染症。風邪に比べて症状が重く、乳幼児や高齢者では重症化することもあります。

インフルエンザと疑われるときは、早めに医療機関を受診し治療を受けましょう。早めに治療することは自分の身体を守るだけでなく、『他人にうつさない』という意味でも重要です。

## 予防接種について

ワクチン接種したから大丈夫ということはありませんが、発症や重症化を防ぐためにもワクチン接種は大切です。接種してから約2週間で抗体ができ、効果は5か月ほどあります。

## どうして手洗いが大切なの？

手は普段いろいろな物に触れる機会が多く、手から口・鼻・目・皮ふ等あらゆるところに再び触れることでウイルスを媒介しやすいため、手洗いは非常に大切です。

